

「九十九里浜」を知るためのブックリスト

2021年3月 千葉県立中央図書館 千葉県資料室作成

請求記号の先頭にCが付いている資料は、千葉県関係資料です。



マークは中央博物館推薦資料です。

◎概要

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
千葉県の自然誌 本編1 千葉県の自然	千葉県史料研究財団編集	千葉県	1996	p270 (県立) 九十九里自然公園	C402/4/1 -1(中央) C4020/5/1 -1(西部) C402/1/1 -1(東部)

◎浜辺と人の暮らし

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
消えた砂浜	小関 与四郎撮影	日経BP企画	2005	1960年代以降の九十九里浜を記録した写真集。浜の暮らし、海岸の美しさや変化を実感できる。巻末に「解説九十九里浜の歴史と生活」のほか、次の文章が所収されている。宇多高明「古きよき九十九里浜の追想」、清野聡子「人々にとって砂浜とは何であったか?」、「オッペン経験者座談会 真冬に半裸で船を押した日々」	C225/F03- 5(中央) C207/7(東部)
九十九里浜有情	小関 与四郎著	東京新聞出版局	1993	浜辺の自然やそこで暮らす人びとの生活を紹介している。著者は地元の写真家で、多くの写真も掲載されている。	C661/KO83/1(中央) C9600/12(西部)
ちいさながくのとも 41号 じびきあみ	伊藤 秀雄作	福音館書店	2005	おばあちゃんにさそわれて、うみべのむらへ「じびきあみ」にでかけた「うしおくん」といっしょに地引網を体験できる。	雑誌 (中央 児童資料室)

※市町村史等には、その地域の自然や生活の様子が記載されています。別紙「九十九里浜沿岸市町村史等一覧」をご参照下さい。

新編漂着物事典 海からのメッセージ	石井 忠著	海鳥社	1999	九州を中心に海岸に流れ着く様々なものを紹介し、その記録方法や展示や保存、関係文献などまで幅広く情報を掲載している。「漂着物の広がり」を提示している。	3801/17(中央)
海岸と人間の歴史	オーリン・H.ピルキー著	築地書館	2020	世界の砂浜における環境問題(砂採掘、海岸防護構造物、養浜、漂着ごみ、流出油、車、細菌汚染、有機汚染、観光や国際援助による影響など)を説明している。	4547/14(西部)

◎生物(1)

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
砂浜海岸の生態学	A.C.Brown著 A.Mclachlan著	東海大学出版会	2002	1983年に南アフリカで開催された最初の国際学会から1990年までに蓄積された砂浜海岸に対する知見の集大成『Ecology of sandy shores』の翻訳。岩石海岸等に比べて研究の少ない砂浜海岸について、生物学以外の環境特性についても言及されたユニークな資料。翻訳者(須田有輔、早川康博)による用語集、参考文献等も所収されている。	4688/13(西部)
生物-地球環境の科学 南関東の自然誌	大沢 雅彦編集	朝倉書店	1995	千葉県や茨城県等の生物-地球環境系の専門家の知見が紹介されている。第II部のうち「干潟と砂浜における貝類の分布と生活」では、東京湾と九十九里海岸に分布する貝類の生活様式や生息環境について解説されている。	C402/39 (中央)普及版2005 C4500/2(西部)

自然公園自然環境調査報告書 水郷筑波国定公園・県立大根自然公園・県立九十九里自然公園	千葉県自然環境調査会編集	千葉県環境部自然保護課	1991	大場達之「県立九十九里自然公園の植生」、今西貞夫・大庭照代「県立九十九里自然公園における鳥類の生息状況について」、布留川毅・桑原和之「千葉県夷隅川河口周辺の鳥類相」、橋本里志「県立九十九里自然公園の昆虫層」、大越和加「一宮川河口干潟および九十九里浜の底生生物 マクロベントス相」を所収。	C402/11/91(中央) C4029/2/91(東部)
海で貝拾ってみませんか 貝収集入門図鑑	毛木 仁著	たけしま出版	2013	千葉県で拾える貝、300種をカラー写真で掲載。巻頭に貝の形・種類を18タイプに分けた「検索ページ」を所収。	C484/3(西部) C484/4(東部)

◎生物(2)動物

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
海辺の生きもの大探検!	川嶋 一成著	PHP研究所	2019	磯、砂浜や干潟の生きものが紹介されている。地形や環境についての解説の章もある。	J481/か (中央 児童資料室)
飼ってみよう!海への生きもの 3 砂浜・干潟の生きものの飼いかた	 松久保 晃 作文・写真	偕成社	2000	スナガニやアサリの飼い方や観察の仕方を、具体的に写真も掲載して解説している。生きものを長生きさせて観察するためのコツを紹介している。	J481/マ/3 (中央 児童資料室)
ウミガメの海岸	 内田 至著	フレーベル館	1996	砂浜で産卵をするウミガメの生態を写真を中心に紹介している。名古屋港水族館では、1995年に人工砂浜での産卵に成功。	J487/ウ (中央 児童資料室)
ウミガメの大洋航海	 内田 至著	文研出版	1978	分かりやすい文章と、金尾恵子氏の絵でウミガメの生態を紹介した読み物。アカウミガメの生活史で人間の圧迫を最も受けやすい産卵を中心に、人との関わりについても考えさせられる。	J487/U14 (中央 児童資料室)


◎生物(3)鳥

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
日本の鳥550 水辺の鳥	桐原 政志解説	文一総合出版	2009	湖沼、河川、海岸など水辺に生息する鳥288種(アビ目、カイツブリ目など)を写真付きで紹介している。出現頻度や見られる時期なども分かる。	48803/3(西部)
飯岡海岸の鳥類相, 2000-2004年	桑原和之, 奴賀俊光, 箕輪義隆 著	我孫子市鳥の博物館	2007	我孫子市鳥の博物館調査研究報告 15(1)電子雑誌 https://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/info2/list.html	
新川から南白亀川までの九十九里浜の鳥類: 1998-2003年	奴賀俊光, 桑原和之, 箕輪義隆 著	我孫子市鳥の博物館	2006	『我孫子市鳥の博物館調査研究報告』14巻(我孫子市鳥の博物館 2006.3) p1-64。	C488/77/14(雑誌中央)
九十九里浜鳥類誌関係文献目録	三沢博志, 桑原和之, 奴賀俊光 著	我孫子市鳥の博物館	2004	『我孫子市鳥の博物館調査研究報告』12巻(我孫子市鳥の博物館 2004.3) p267-282。	C488/77/12(雑誌中央) 雑誌(西部)
フィールドのための野鳥図鑑 水辺の鳥 増補改訂版	高木 清和著	山と溪谷社	2002	著者長年の野鳥撮影でつちかったノウハウを活かした初心者～中級者向けの野外図鑑。豊富な写真、図版で鳥の特徴を紹介している。	48803/7(西部) 48803/TA29(西部)

『我孫子市鳥の博物館調査研究報告』は我孫子市鳥の博物館ホームページで公開され、ほかにも九十九里浜の鳥類に関する記事を読むことができます。県立図書館での冊子の所蔵は、第14巻までです。

<https://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/info2/list.html>

◎生物(4)植物

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
日本の海岸植物図鑑	 中西 弘樹著	トンボ出版	2018	従来の図鑑よりも多くの海岸植物について、形態的な特徴のほか生育立地、生態、分布(北限、南限)等を記載しているオールカラーの図鑑。「II. 海浜植物」では、39種が記載されているほか、「VI. 南西諸島の海岸植物」「VII. 北日本の海岸植物」でも各地域の海浜植物を記載している。	47173/1(西部)

海辺の植物を観察しよう (海の生きもの観察ノート7)	千葉県立中央博物館分館海の博物館編集	千葉県立中央博物館分館海の博物館	2008	千葉県の海岸で見られる植物77種を紹介、オールカラー全31p。千葉県立中央博物館分館海の博物館サイトよりダウンロード可能。 http://www2.chiba-muse.or.jp/www/UMIHAKU/contents/1521849666827/index.html	J471/㉔(中央) C471/2(西部) C471/2(東部)
千葉県の自然誌 本編5 千葉県の植物	千葉県史料研究財団編集	千葉県	2001	p346-352 第5節 九十九里浜と銚子地域の植生	C402/4/1 -5(中央) C4020/5/1 -5(西部) C402/1/1 -5(東部)

◎地形

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
100の知識 さまざまな海岸	ステイブ・パーカー著	文研出版	2011	世界の海について、さまざまな角度から知ることができる。最後まで読むと100の知識に触れられる。	J454/ハ (中央 児童資料室)
飯岡海岸の変遷		千葉県海上郡飯岡町	2000	海岸浸食の影響を受けてきた飯岡住民の鎌倉時代から西暦2000年までの記録。	C5178/6(中央) C5178/3(西部) C5178/4(東部)

◎気象

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
蜃気楼のすべて!	日本蜃気楼協議会著	草思社	2016	蜃気楼の種類や発生の仕組み、有名な観測スポットなどを豊富な写真と図版を使って解説している。第4部「蜃気楼の歴史と美術」では、昔から人が蜃気楼に興味をもっていたことが分かる。	45175/8(西部)
楽しい気象観察図鑑	武田 康明文・写真	草思社	2005	雲や霧、雨、風、波、蜃気楼など様々な気象現象を、豊富な写真と図版を使って解説している。	451/15(西部)

◎浸食

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
急速に進む九十九里浜の侵食	宇多 高明著	岩波書店	2012	『科学』 82(11)通巻963号 (2012.11) p1229-1238。九十九里北部(飯岡漁港～片貝漁港)を例として、浸食による砂浜の消失について警鐘を鳴らす。	雑誌(西部)
海岸侵食の実態と解決策	宇多 高明著	山海堂	2004	国内海岸浸食について空中写真の比較や現地踏査結果を報告している(九十九里浜では、北部の野手海岸、南部の南白亀川と一宮川河口)。海岸工事の効果や影響の予測モデルや海岸浸食の問題点についても解説している。著者は『日本の海岸浸食』(山海堂 1997)も刊行している。	5178/31(西部)
日本の海岸はいま… 九十九里浜が消える!?	日本財団海洋船舶部国内事業課リサーチチーム編集	日本財団海洋船舶部国内事業課リサーチチーム	2001	太東崎、太東漁港、東浪見、一宮海岸、片貝漁港を訪れて、現場を確認しながら考え議論した「海岸見学会」の記録。	C5178/8(中央) C5178/6(東部)
日本の海岸はいま… 続 九十九里浜が消える!?		日本財団海洋船舶部国内事業課リサーチチーム	2002	本須賀海岸、粟山川漁港、堀川海岸、野手海岸、飯岡漁港、刑部岬、屏風ヶ浦を巡検し、沿岸域管理の問題を現場で議論した記録。	C5178/8/2(中央) C5178/6/2(東部)
変化する日本の海岸	小池 一之編	古今書院	1996	陸地の始まりから人による工事までの海岸変遷の中から、ピンポイントに抜き出した10本の研究発表を元にして。全体を俯瞰しながら、各土地や時代の特徴を知ることができる。	4547/2(西部) 4547/1(東部)

◎海岸保全基本計画等

◎海岸保全基本計画について

平成11年に改正された海岸法では、国が定めた海岸保全基本方針に基づき、学識経験者、関係市町村長、関係海岸管理者の意見を聴くとともに、地域の意見を反映した「海岸保全基本計画」を沿岸毎に都道府県知事が定めることになりました。千葉県では、千葉東沿岸と東京湾沿岸の2つの沿岸が対象になっています。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/keikaku/kendoseibi/kaiganhozen/kaiganhozankeikaku.html>

千葉東沿岸海岸保全基本計画

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
千葉東沿岸海岸保全基本計画 (平成28年9月変更)計画編 (平成25年11月変更)計画編 (平成15年8月策定)現況編		千葉県	2016 2013 2003	対象としている千葉東沿岸は、房総半島の北端の銚子から房総半島の南側に位置する洲崎までの延長約230kmです。	C5178/ 17/16(中央) C5178/ 17(中央) C5178/ 17/03(中央)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/keikaku/kendoseibi/higashi-mokuji/index.html>

東京湾沿岸海岸保全基本計画

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
東京湾沿岸海岸保全基本計画 (平成28年9月変更) (平成25年11月変更) (平成16年8月策定)		千葉県	2016 2013 2004	対象としている東京湾沿岸は、房総半島の南側に位置する洲崎から神奈川県の大磯までの延長約780kmで、千葉県・東京都・神奈川県の大磯にまたがっています。千葉県沿岸部分については、洲崎から東京都境までの約300kmが対象範囲です。	C5178/ 16/16(中央) C5178/ 16(中央) C5178/ 16/04(中央)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/keikaku/kendoseibi/toukyou-mokuji.html>

◎南九十九里浜養浜計画

千葉県では平成16年度より、枯渇した土砂供給を人為的に代替するための「養浜」の実施に向け調査検討に着手し、平成19年度までに砂浜の現状と今後の見通し、ならびに、養浜の有用性について検討してきました。平成20年度には学識経験者、漁業関係者および行政関係者で構成する「南九十九里浜養浜計画策定会議」を設立し、詳細な検討を進め、その成果として「南九十九里浜養浜計画」を平成21年3月に策定しました。

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
南九十九里浜養浜計画 平成21年3月		千葉県	2009	養浜の有用性についての検討等を総括的に取りまとめ、海岸侵食のメカニズムと養浜の基本的な考え方、事業実施に向けた課題等の概要を示しています。	C5178/7/09(中央)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/keikaku/minamikujuukuri/yohinnkeikaku.html>

◎九十九里浜侵食対策計画

平成21年3月に策定した「南九十九里浜養浜計画」による養浜などの侵食対策を講じてきましたが、未対策区間においても、今後も更なる海岸侵食の進行が想定されていることから、平成28年度に「九十九里浜侵食対策検討会議」を設立し、九十九里浜全域を対象とした「九十九里浜侵食対策計画」を策定しました。

書名	著者	出版者	出版年	内容紹介	請求記号
九十九里浜侵食対策計画	県土整備部河川整備課海岸砂防室編集	千葉県	2020	「千葉東沿岸海岸保全基本計画」に基づいて、九十九里浜全域を対象とし幅40mの砂浜を確保することを目標としています。	C5178/ 18/(中央)
九十九里浜侵食対策計画 資料編	県土整備部河川整備課海岸砂防室編集	千葉県	2020		C5178/ 18/2(中央)
九十九里浜侵食対策計画第1期実施計画 2020～2029年度	県土整備部河川整備課海岸砂防室編集	千葉県	2020	はじめの10年間にあたる第1期実施計画を併せて策定しました。	C5178/ 18/3(中央)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kasei/kaigan/kujukurihama-sinsyokutaisaku-keikaku.html>